

平成29年1月19日(木)

石狩川滝川地区水害タイムライン検討会(第7回)

資料-2

# 平成28年度の台風被害について

---

# 1. 各河川の被災状況(台風第9号による石狩川水系石狩川の被災状況)

- ・台風第9号に伴う降雨により、納内観測所(深川市)では、**昭和50年、56年洪水に次ぐ水位を観測**しました。
- ・深川市納内町付近および旭川市神居町神居古潭において、**約120haが浸水し、家屋6戸の浸水被害**が発生しました。
- ・排水ポンプ車の派遣や緊急的に排水路を整備し排水を完了しました。





### 3. 排水施設の稼働状況等

○河川水位の上昇に伴って内水による浸水が発生したため、札幌開発建設部では、28箇所の直轄排水機場を稼働して内水排除を行い被害を軽減しました。



※平常時に撮影  
雁来排水機場(最大排水量10m<sup>3</sup>/s)



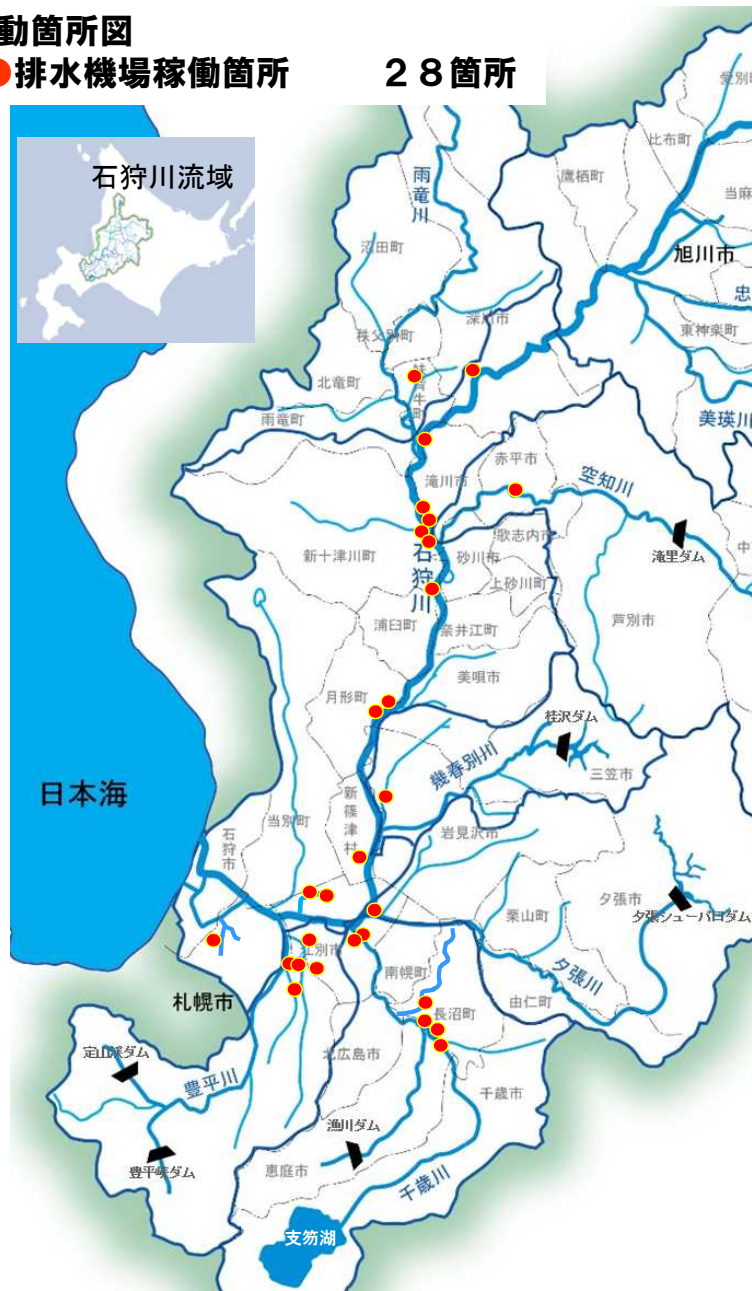
※平常時に撮影  
南6号排水機場(最大排水量26m<sup>3</sup>/s)



※平常時に撮影  
月形排水機場(最大排水量4m<sup>3</sup>/s)

#### 稼働箇所図

● 排水機場稼働箇所 28箇所



※28箇所の直轄排水機場において、  
合計で約887時間ポンプを稼働し、  
内水排除を実施。  
(8月20日からの累計)

平成28年8月24日  
9時00分現在

河川名	市町村名	排水機場名	稼働時間
石狩川	月形町	月形排水機場	約52時間
	滝川市	滝川排水機場	約12時間
		池の前排水機場	約28時間
	深川市	深川排水機場	約5時間
	新十津川町	袋地排水場	約27時間
		下徳富排水場	約25時間
新篠津村	新篠津排水機場	約7時間	
豊平川	札幌市	雁来排水機場	約86時間
厚別川		厚別排水機場	約39時間
山本排水機場		約22時間	
望月寒川	札幌市	世田谷排水機場	約28時間
創成川		月寒排水機場	約6時間
千歳川	長沼町	創成排水機場	約7時間
		南6号排水機場	約55時間
	恵庭市	南9号排水機場	約52時間
		漁太川排水機場	約39時間
江別市	泉の沼排水機場	約21時間	
	早苗別排水機場	約58時間	
空知川	赤平市	赤平排水機場	約35時間
大鳳川	妹背牛町	小藤排水機場	約23時間
江部乙川	滝川市	江別乙排水場	約26時間
旧夕張川	長沼町	馬追運河排水機場	約47時間
篠津川	江別市	篠津川排水機場	約70時間
		八幡排水機場	約11時間
夕張川	江別市	幌向太排水機場	約59時間
旧美唄川		岩見沢市	旧美唄川救急排水場
須部都川	月形町	大曲右岸救急排水場	約46時間

## 4. TEC-FORCEほかの活動状況

- 北海道開発局では、24時間体制で気象及び河川の情報を監視し、管理施設の操作を行いました。現地においては地上からの河川巡視及び監視に加え、ヘリコプターにより上空からの調査を行いました。
- 自治体からの要請により、災害対策用機械を派遣したほか、被災した自治体への支援や情報収集を目的として、職員を現地情報連絡員(リエゾン)、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)として派遣しました。
- 災害対策用機械は、排水ポンプ車(198台・日)、照明車(103台・日)、衛星通信車(7台)を含む29台・日を派遣しています(9月9日13時時点)。また、派遣した現地情報連絡員は延べ360名です(8月17日～9月9日)。



24時間体制で河川情報を収集



リエゾンの派遣による情報収集及び提供



排水ポンプ車による排水



防災ヘリコプターによる上空からの調査



関係機関との連携

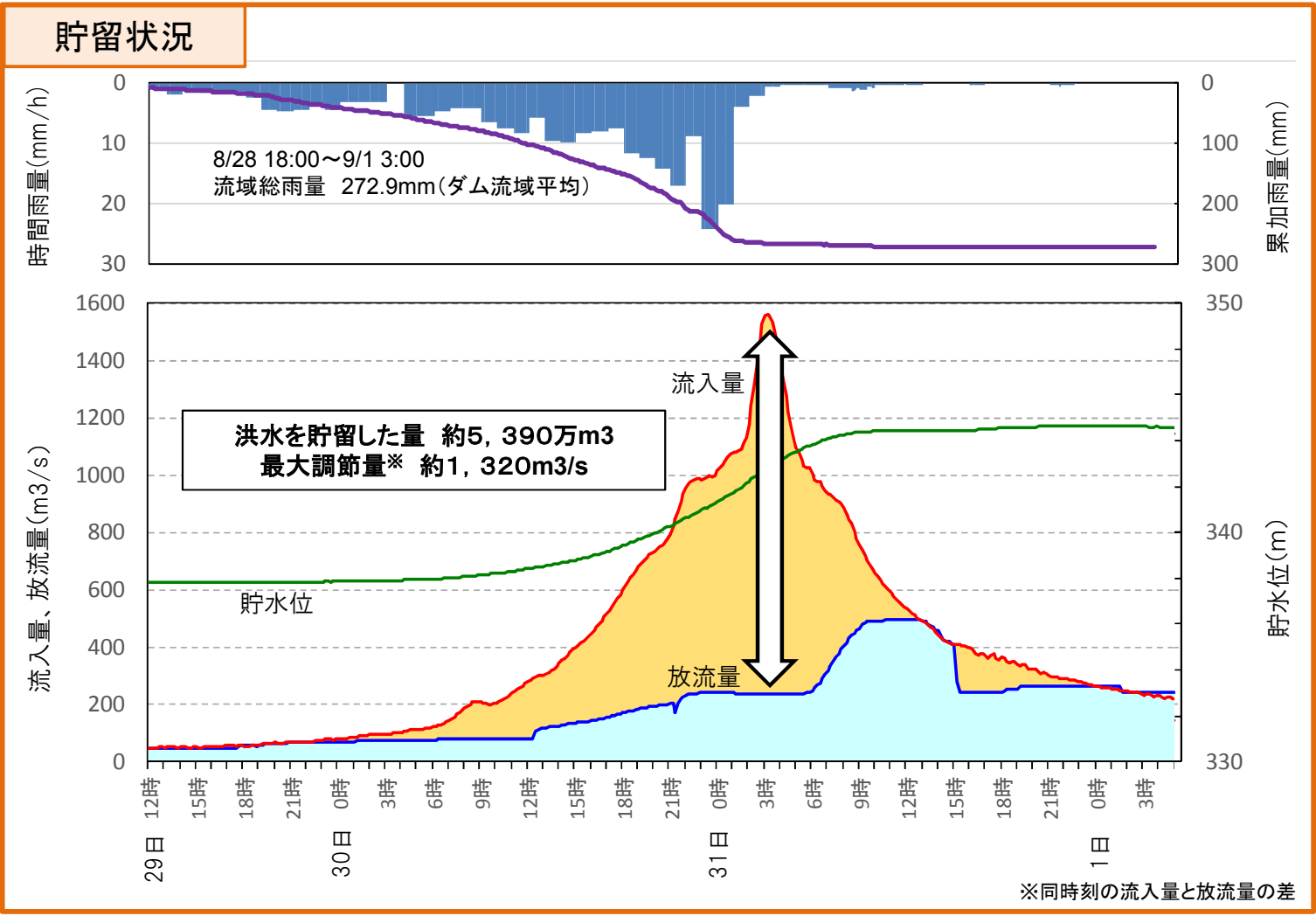
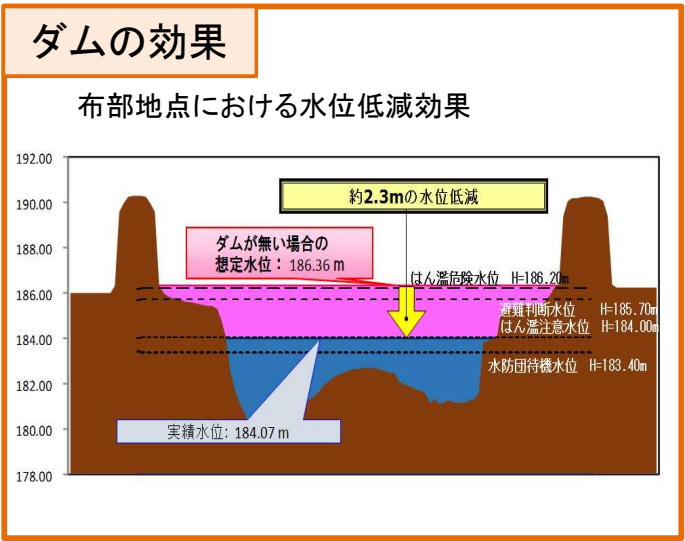


地元の建設業者との連携

# 5. 治水事業の効果 ダム整備が効果を発揮(北海道 金山ダム)(国管理)

かなやま

- 国土交通省北海道開発局管理の金山ダムでは、約5,390万m<sup>3</sup>の洪水を貯め込みました。(9月1日5時 時点)
- ダムが無かった場合、布部地点において約2.3m水位が高くなり、氾濫危険水位を上回っていたと推測され、洪水被害が発生するおそれがありました。



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる場合があります。